先進技術、歴史・伝統を感じられるＭＩＣＥ開催地「韓国」

ときめく韓国　韓国観光公社 KOREA TOURISM ORGANIZATION

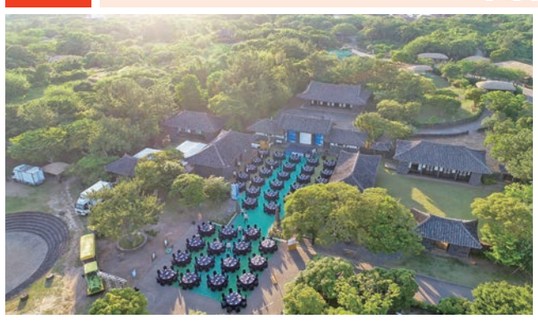
世界が認める特別感・サプライズ

最高のＭＩＣＥ「韓国」で体感

世界一ダイナミックで多彩な魅力を持つ「韓国」。あらゆる先進技術を有しながら、興味深い歴史と伝統を守り続けて絶妙なバランスを保っている。さらに韓国は、世界最高のＭＩＣＥインフラ、安全で持続可能な会場、ＭＩＣＥ都市ならではのさまざまな見どころや経験などを提供している。韓国観光公社（ＫＴＯ）では、ＭＩＣＥ関係者のビジネスニーズを捉えながら、楽しいレジャー経験を満たすための最高のＭＩＣＥ開催地である韓国の魅力を伝えている。

ＭＩＣＥで「韓国」を選ぶべき10の理由

① 世界トップレベルのコンベンション開催地



韓国のＭＩＣＥ市場規模は、2017年時点で約101億ドルと、世界のＭＩＣＥ市場では14位になっている。過去10年間、ＵＩＡ基準で見ても、年平均22％の急激な成長率を見せ、上位にランクインしている。

これはまさしく、韓国なら大型コンベンション、企業イベント、ハイレベル会議、インセンティブ旅行などを成功させられるという最も確かな証拠である。

② 魅力あふれるＭＩＣＥ特化都市

17の世界トップレベルのコンベンションセンターと、17の地域コンベンションビューロー（ＣＶＢｓ）がそろった韓国は、さまざまな規模の団体を迎え入れる準備ができている。８の国際空港と密接に結ばれている各都市にある会議施設は、先進技術と各種施設を提供している。

ＫＴＯは、ホームページ（k-mice.visitkorea.or.kr/en）で、11の主要なコンベンションセンターの360度ＶＲサービスを提供している。主催者は、事前にコンベンションセンターをバーチャル体験しながら最適なＭＩＣＥ開催地を選べる。

③ 韓国ならではの特別な場所「コリア・ユニークベニュー」

韓国には、ＭＩＣＥ開催都市ならではのコンセプト、そして開催地でしか感じられない独特な魅力を醸し出す「コリア・ユニークベニュー」が存在する。コンベンションセンターとホテルのようなＭＩＣＥ目的の専用施設ではないが、特別な体験と地域固有の文化、特徴に基づいたＭＩＣＥイベントが開催できる。

ＫＴＯは、ＭＩＣＥイベント目的で訪韓する人に韓国の伝統と文化のみならず、芸術、レジャースポーツ、韓流文化、自然景観など、多様な魅力を感じてもらうように、コリア・ユニークベニューを発掘している。韓国でのＭＩＣＥ開催を企画する意思決定者は、伝統、現代、自然、休息など、イベントのテーマに合ったベニューを選ぶことで、参加者により特別な思い出を贈れる。

④ 超高速ＩＴインフラ

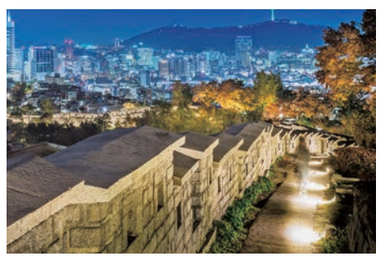
韓国は、スマートフォン向け5Gネットワークサービスを世界で初めて商用化した国であり、ハイパーコネクティビティを実現している。空港や地下鉄など、韓国の公共施設では、いつでもどこでもフリーＷｉ－Ｆｉを通じて無料インターネットに接続できる。韓国では、多様なインフラに基づいた革新的なビジネスイベントが催せるほか、最先端ＩＣＴ技術を生かした感染防止体制で、コロナ対策、衛生、安全が全て満たされた完璧なイベントを開催できる。

⑤ カンタンで便利なグローバルアクセシビリティ

韓国の国際路線は、北東アジア最大規模を誇るがゆえに、ほとんどの国際都市からの移動が便利だというメリットがある。韓国を代表する「仁川国際空港」は49カ国135都市を経由しており、優れたサービスを提供している。さらに、韓国国内には充実した公共交通インフラが張り巡らされており、道路、鉄道、航空を利用すれば全ての主要都市に3時間以内で移動できる。

これは、最適なＭＩＣＥ開催地を探す主催者にとって、戦略的なメリットと言える。

⑥ 多彩な伝統と世界のトレンドを創り出す「Ｋカルチャー」



5千年の歴史を誇る韓国は、ユネスコ世界遺産に登録された15の伝統文化遺産と魅力的な自然環境など、豊富な文化インフラを持っている。特に、韓国は近ごろ「Ｋ－カルチャー」を通じて、世間から多くの注目を集めている。世界的なボーイズグループ「ＢＴＳ」、そして2021年世界中にブームを巻き起こしたＮｅｔｆｌｉｘコンテンツ「イカゲーム」は、韓国文化の底力を示すものと言えるはずだ。ソフトパワーに富んだ韓国の複合文化空間では、さまざまなテーマのイベントが開催できる。

ソウルのダイナミックかつモダンな高層ビル群に囲まれた宮殿を眺めていると、どの国でも経験できない独特な風景と文化に出会える。また、韓国ではいたるところで伝統と現代が混ざり合っている魅力的な都市だ。

⑦ 韓国でしか体験できないさまざまなアクティビティ

韓国では、参加者の好みに合わせたさまざまなチームビルディングプログラムが用意されている。韓流文化体験、テンプルステイ、伝統文化体験、伝統工芸体験など、韓国文化プログラムに参加すれば、伝統文化に触れられる。一方で、ダイナミックな体験を希望する人には、韓国の人気バラエティ番組「ランニングマン」をテーマにしたレースゲーム、さまざまなアクティビティなどのチームビルディングプログラムがおすすめ。

このようにバラエティに富んだＭＩＣＥプログラム以外にも、韓国の伝統衣装である「韓服」を着て宮殿巡りや観光を楽しむなど、韓国ならではの文化を自由に体験するラエティ番組「ランニング特別な経験ができる。

⑧ 世界一安全な国

韓国は、安定した政治、感染防止対策の徹底による環境、経済環境と低い犯罪率だけでなく、直近の「安全な旅行先」として評価されるようになった。

参加者が、健康や安全などを心配せず、にぎやかなナイトライフなど、韓国で提供される全てを自由に楽しめるという点からも、韓国でイベントを開催する主催者は安心してＭＩＣＥイベントを計画できる。

⑨ おいしくて多種多様な韓国料理

海外でも韓国料理の人気が高まりつつあるが、おいしくてヘルシーな韓国料理の真のおいしさを堪能するには本場で食べるに越したことはない。菜食主義のビジネス客の好みを十分満足させられるはずだ。

また、団体客も料理教室に参加することで、キムチやビビンバといった有名な韓国料理づくりを体験できる。

⑩ 個別支援プログラムの提供

韓国で国際会議の開催される。支援対象は、50人以上の外国人が参加し、２日以上開かれるあらゆる形の国際会議で海外広報や誘致時に必要な支援が別途行われている。

開催に当たっては、ハイブリッド会議配信技術の活用に要する経費から、出席者向け体験プログラムの参加費、記念品の制作費用まで、各イベントに適した支援が提供される。また、５００人以上の外国人が集まる中規模、大規模な国際会議は、オフライン観光プログラム、出席者向けの専用コンシェルジュサービス、韓国文化観光広報館、オンライン・オフライン公演プログラムなどの追加支援が受けられる。支援基準などの詳細は、韓国の関係法令および、担当機関のポリシーで変更されることがあるので、申し込む際は韓国ＭＩＣＥビューローのホームページ（www.koreaconvention.org）で確認が必要。

ＫＴＯは「ＭＩＣＥを心配せずにスムーズに準備できる」と話す。

ＭＩＣＥ支援に関する問い合わせは、韓国観光公社（ＫＴＯ）東京支社☎03（5369）1755まで。

技術経費、体験プログラム、下見など支援

・参加者支援制度

支援対象 / 支援基準

・支援対象：インセンティブ旅行団体、または企業会議団体の外来客
・支援基準

訪韓人数（名）	インセンティブ旅行団体	企業会議団体
10~49	5等級	4等級
50~199	4等級	3等級
200~499	3等級	2等級
500~999	2等級	1等級
1,000以上	1等級	

※等級別1人あたりの支援限度あり

支援内容

支援内容	5等級	4等級	3等級	2等級	1等級
コロナ対策グッズの提供(~2022年の第2四半期)	○	○	○	○	○
記念品１種類	○	○	△	△	△
提携観光地の入場料		○	○	○	○
韓国文化体験の支援			○	○	○
公演観覧の支援			○	○	○
スペシャルランチまたはディナー1回分の経費			○	○	○
スペシャル公演の経費			○	○	○
チームビルディングプログラムの経費			○	○	○
VIP記念品			○	○	○
施設利用料(貸し切り)			○	○	○
歓迎イベント(空港・港・ホテルなど)					○

※上記の支援内容は、等級別1人当たりの支援限度内で適用されます。
※△は支援額限度内で重複申請が可能です。

スペシャルアップグレードサービス

参加者プログラムの特徴

・訪韓団体への記念品として、エコ製品を提供
・CSR活動、エコなチームビルディングイベント、フェアトラベルの体験時に支援等級をアップグレード
*例：韓国料理体験後に作った料理を福祉施設に寄付、Habitatのボランティア

・企画者支援制度

下見支援

・支援対象：誘致確定、または有力な中大型企業の会議/インセンティブ旅行団体の企業担当者、または旅行客を送り出す旅行代理店の関係者
・支援項目：下見支援(航空券、韓国滞在費用、海外の空港ラウンジサービスなど)
*誘致に参加する韓国国内の協力旅行代理店が事前に決まった場合、公社は国際航空券などの海外で発生する費用を支援し、協力旅行代理店は韓国内で発生した費用（滞在費用・国内航空料金など）を負担する。
・支援基準

区分	支援可能な最少人数*（人）	支援の上限（%）	参考事項
vv	1,000(500**)	団体が韓国への実際の訪問時に予想される支援金の30%	団体の韓国への実際の訪問時に下見支援費用の控除なしに支援金100%支援予定（変動あり）
日本/東南アジア/中華圏	500(300**)		
欧米/インド/中東	100		

**2022年末まで中国・日本・東南アジア・中華圏の適用基準を一時緩和